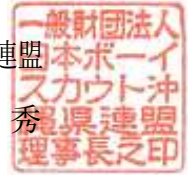


令和4年5月23日

関係者各位

一般財団法人日本ボーイスカウト沖縄県連盟

理事長 伊敷 元 秀



第18回日本スカウトジャンボリー (18NSJ)

派遣に係る活動資金造成の協力依頼について

三指 日頃からスカウティングにご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本年度は4年毎に日本全国のスカウトが一同に集う「第18回日本スカウトジャンボリー」が8月に催され、今回は新型コロナ感染対策として、東京の主会場と全国5か所のサテライト会場と言う初の分散開催となりました。大会では様々なプログラムにチャレンジし、他県や海外からのスカウトとの交流も深め、スカウト達のまたとない成長の場となっております。

沖縄県連盟では、東京会場にスカウト2名、指導者1名、熊本サテライト会場にスカウト32名、指導者8名の総勢43名を派遣する運びとなり準備をすすめております。

しかしながら県外派遣に必要な活動費等の不足も懸念されることから、沖縄派遣隊オリジナルTシャツの販売による資金造成を行うことと致しました。

出費多難な折り、誠に恐縮ではございますが、次世代を担う子供達の育成のため、本趣旨をご理解頂きご協力をお願い申し上げます。

弥栄